

## IBM BigInsights on Cloud

ご利用条件(以下、「ToU」といいます。)は、本「IBM ご利用条件 – SaaS 特定オファリング条件」(以下、「SaaS 特定オファリング条件」といいます。)、および以下の Web サイトでご覧いただける「IBM ご利用条件 – 一般条件」(以下、「一般条件」といいます。)という表題の文書で構成されています

(URL:<http://www.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/sla/tou-gen-terms/>)。

相違がある場合は、「SaaS 特定オファリング条件」が「一般条件」に優先するものとします。「IBM SaaS」の注文、そのアクセスまたは利用により、お客様は「ToU」に同意したものとみなされます。

「ToU」は、「IBM パスポート・アドバンテージのご契約条件」、「IBM パスポート・アドバンテージ・エクスプレスのご契約条件」、または「IBM SaaS 特定オファリングのご契約条件」(以下、「本契約」といいます。))に追加されるものであり、「ToU」と併せて完全な合意として成立します。

### 1. IBM SaaS

以下の「IBM SaaS」オファリングは、これらの「SaaS 特定オファリング条件」の対象です。

- IBM BigInsights on Cloud Small Data Node
- IBM BigInsights on Cloud Medium Data Node
- IBM BigInsights on Cloud Large Data Node
- IBM BigInsights on Cloud Small Management Node
- IBM BigInsights on Cloud Medium Management Node
- IBM BigInsights on Cloud Large Management Node

### 2. 課金単位

「IBM SaaS」は、「取引文書」に記載された以下の課金単位に従って販売されます。

- a. 「インスタンス」は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、特定の構成の「IBM SaaS」へのアクセスです。お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用することが可能な「IBM SaaS」の「インスタンス」ごとに十分な使用許諾を取得する必要があります。

### 3. 料金および課金

「IBM SaaS」に対する料金は、「取引文書」に記載されます。

#### 3.1 1 か月に満たない期間の料金

1 か月に満たない期間の料金は、日割計算によりお客様に請求されます。1 か月に満たない期間の料金は、IBM がお客様に対して「IBM SaaS」へのアクセスが可能になったことを通知した日から開始し、その月の残りの日数に基づき計算されます。

### 4. 「IBM SaaS」の「サブスクリプション期間」の更新オプション

以下のいずれかを指定することによって、「サブスクリプション期間」の終了時に「IBM SaaS」を更新するかどうかをお客様の「PoE」で定めます。

#### 4.1 自動更新

お客様の「PoE」に、お客様の更新は自動更新と記載されている場合、お客様は、「PoE」に規定されている有効期間満了日の少なくとも 90 日前までに、お客様の IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーへの書面による要求により、期間満了となる「IBM SaaS」の「サブスクリプション期間」を終了させることができます。IBM または「IBM ビジネス・パートナー」が、有効期間満了日までにかかる終了通知を受領していない場合、期間満了となる「サブスクリプション期間」は 1 年間、または「PoE」に規定される当該更新前の「サブスクリプション期間」と同じ期間のいずれかで自動的に更新されます。

## 4.2 請求の継続

「PoE」にお客様の更新は継続すると記載されている場合、お客様は引き続き「IBM SaaS」に対するアクセス権限を有するものとし、「IBM SaaS」の利用に対して継続的に請求が行われます。「IBM SaaS」の利用を中断し、継続的な請求プロセスを停止するためには、お客様は90日前までに、IBMまたは「IBM ビジネス・パートナー」にお客様の「IBM SaaS」を解約する旨要請する通知を書面で行う必要があります。お客様のアクセスの解約により、お客様には解約の効力が生じる月内の未処理のアクセス料金が請求されます。

## 4.3 更新が必要

「PoE」にお客様の更新タイプは「終了」と記載されている場合、「IBM SaaS」は「サブスクリプション期間」の満了時に終了し、お客様の「IBM SaaS」へのアクセスは削除されます。終了日以降も「IBM SaaS」の利用を継続するには、お客様のIBM 営業担当員または「IBM ビジネス・パートナー」に対して新規の「サブスクリプション期間」を発注し、購入する必要があります。

## 5. テクニカル・サポート

「サブスクリプション期間」中、「IBM SaaS」オファリングに対する「テクニカル・サポート」が提供されます。「テクニカル・サポート」は、「IBM SaaS」に含まれ、個別のオファリングとして提供されるものではありません。

サポートの要求は、Bluemix サポート・ポータルを通じて行います。Bluemix ポータルへのアクセスまたは支払いに関連するサポートは、以下の電子メール ID に電子メールを送信することで提供されます。

[id@bluemix.net](mailto:id@bluemix.net)

[billing@bluemix.net](mailto:billing@bluemix.net)

### 営業時間

月曜～金曜日(アメリカ合衆国の休日を除く)の米国東部標準時間で午前8時00分～午後8時00分

### 営業時間外サポート

営業時間外サポート(上記の通常営業時間以外)は、重要度1の問題についてのみ、営業日、週末および休日に利用可能です。重要度1の問題の場合、お客様には、1日24時間週7日、IBM が問題を診断するのを支援することが求められます。かかる支援ができない場合には、問題は重要度2にダウングレードされます。

### 重要度の例

以下は、サポート対象となる問題と推奨される重要度に関する一般例の一部です。これらの例は、参考情報としてのみ提供される一般的なガイドラインです。

重要度	例
重要度 1	<ul style="list-style-type: none"><li>● ご使用のアプリケーションにお客様の顧客がアクセスすることができない</li><li>● データの破損</li></ul>
重要度 2	<ul style="list-style-type: none"><li>● 複数ユーザーに影響を及ぼすアプリケーション・エラー</li><li>● 個別のユーザーがログインできない</li></ul>
重要度 3	<ul style="list-style-type: none"><li>● 一般的な問題</li><li>● 個別のユーザーに影響を及ぼすアプリケーション・エラーまたは問題</li></ul>
重要度 4	<ul style="list-style-type: none"><li>● アプリケーションに関する軽微な問題</li><li>● 「方法」に関する問題</li><li>● 機能強化</li></ul>

## 6. 「IBM SaaS」 オファリングの追加条件

### 6.1 Derived Benefit Locations

該当する場合、税金は、お客様が「IBM SaaS」の恩恵を受けているとお客様がみなす場所に基づきます。IBM は、お客様が IBM に追加情報を提供する場合を除き、「IBM SaaS」の注文時に主に恩恵を受ける場所として記載した事業所住所に基づいて税金を適用します。お客様は、当該情報を最新に保ち、変更があった場合には IBM に通知する責任を負うものとします。

### 6.2 Twitter データ

#### 6.2.1 定義

「分析レポート」 – 「Twitter コンテンツ」からの情報を分析して派生させるプロセスから、「IBM SaaS」にてお客様のアプリケーションで作成される結果または出力をいいます。かかる結果には「Twitter コンテンツ」を含むことはできませんが、検索語や「Tweet」の主題に関する言及など、「Twitter コンテンツ」内のものに複製できるコンテンツを含むことができます。

「Decahose」 – ストリーミング接続によるリアルタイムの Twitter Firehose の Twitter から提供される 10% のランダム・サンプルをいいます。

「Firehose」 – Twitter のリアルタイムの公表されている「Tweet」の約 100% を提供する、「Twitter コンテンツ」のデータ・ストリームをいいます。

「Tweet ID」 – 各「Tweet」に対して Twitter が生成する一意の識別番号をいいます。

「Tweet」 – Twitter サービスにリアルタイムで投稿された公共の簡易形式のユーザー更新をいいます。

「Twitter コンテンツ」 – 「Tweet」および「Tweet ID」、Twitter のエンド・ユーザーの公表されているプロフィール情報、およびそれらの派生的なもの。

#### 6.2.2 Twitter コンテンツのアクセスと利用

「IBM SaaS」は、お客様が「IBM SaaS」内で単独で利 c 用するために、お客様が「Twitter コンテンツ」を選択し、これにアクセスする手段を提供します。「Twitter コンテンツ」は、IBM が所有したり、制御したりするものではありません。「Twitter コンテンツ」には、違法な素材、不正確な素材、誤解を招く素材、わいせつな素材、またはその他好ましくない素材が含まれることがあります。IBM または IBM サプライヤーは、「Twitter コンテンツ」についてレビュー、フィルタリング、確認、編集または削除を行う義務を一切有していません。ただし、IBM または IBM サプライヤーは、その裁量でこれを行うことができます。お客様は、IBM の要求を受けて、「IBM SaaS」に保存できる「Tweet」を迅速に削除または変更することに同意するものとします。

#### 6.2.3 Twitter データの量

お客様が、「IBM SaaS」の一部として最小 15 ノードを含む 1 つの「IBM SaaS」構成に対して使用許諾を取得している場合、お客様は「Decahose」にアクセスすることができます。

#### 6.2.4 Twitter コンテンツに関する制限

お客様は以下を行わないものとします。

- これに限るものではありませんがプライバシーに関する法律を含め、適用されるあらゆる法に違反した「Twitter コンテンツ」の利用。
- 「IBM SaaS」からの「Twitter コンテンツ」のダウンロードまたは削除。ただし、「分析レポート」は「IBM SaaS」からダウンロードしたり、削除したりできます。
- 「IBM SaaS」に含まれている「Twitter コンテンツ」を第三者に提供すること。
- 「IBM SaaS」で認められている限定目的以外の目的で「Twitter コンテンツ」を利用すること。
- 「Tweet コンテンツ」に含まれるロケーション・データまたは地理情報を、それが関係する「Tweet」と別個に集約したり、キャッシュに入れたり、保存したりすること。または、「Tweet」にタグ付けされているロケーションを特定する以外の理由のために「Twitter コンテンツ」に含まれるロケーション・データまたは地理データを利用すること。

- f. 「Twitter コンテンツ」とその他のデータを混合すること。ただし、「Twitter コンテンツ」が Twitter に帰属することが 100% 明白である場合は除きます。
- g. 「IBM SaaS」の一部として提供された「Twitter コンテンツ」を活用して、違法または差別的な目的のために少数のグループや個人について分析を実行すること。

### 6.2.5 IBM による終了

お客様による「Twitter コンテンツ」へのアクセスおよび利用は、「IBM SaaS」の終了時に終わるものとします。上述にかかわらず、契約を中断および終了させる権利に加えて、IBM は通知をせずに、またお客様に返金、クレジット、その他の補償をする義務なく、いつでも「Twitter コンテンツ」へのアクセスの提供を終了することができます。

### 6.2.6 Twitter コンテンツの保証および補償に関する免責事項

本契約に規定されている保証にかかわらず、「Twitter コンテンツ」は「現状有姿」で、いかなる保証もなく「提供されている状態」で単独で提供され、お客様は自己責任において「Twitter コンテンツ」を利用するものとします。IBM は、その他一切の明示または黙示の保証を行わず、本書によりいかなる責任も負わないものとします。ここでいう保証には、商品性の保証、品質保証、性能保証、特定目的適合性の保証、法律上の瑕疵担保、権原にかかわるあらゆる黙示の保証、および「Twitter コンテンツ」の取引上、利用上、もしくは商慣習上の、または「Twitter コンテンツ」に関連するあらゆる保証が含まれます。IBM は、「Twitter コンテンツ」へのアクセスについて、中断されないことや誤りが無いことを保証するものではありません。この保証に関する免責事項は、一部の国の法律では無効な場合があります、お客様には放棄および拒否することができない保証の権利が法律に基づいて提供される場合があります。かかる保証は、(かかる法律によりその他の規定がある場合を除き) 本契約の発効日から 30 日間のみ延長します。契約に基づいてお客様を法的に免責するという IBM の義務は、「Twitter コンテンツ」のお客様によるアクセスおよび利用には決して適用されません。

## 6.3 お客様の義務

以下は、お客様の責任となります。

- a. 上記第 5 条 (テクニカル・サポート) に定められたとおり、「IBM SaaS」で発生した問題について、積極的にモニタリングおよび報告すること。
- b. ソフトウェア・プラットフォーム (つまり、BigInsights およびオペレーティング・システム) をお客様のセキュリティ標準に合わせて維持すること。
- c. お客様が選ぶ必須保護を提供する方法で、インターネットに接続されたサーバー上でソフトウェア・ファイアウォールを維持すること。
- d. 時宜にかなった方法で BigInsights のパッチをインストールしなかったことに起因する問題、またはオペレーティング・システムやその他のソフトウェアを最新の状態に保っていなかったことに起因する問題。
- e. 必要に応じて、または要求に応じて、データを分析し、そのデータから洞察を得るためにプログラムやアプリケーションを BigInsights ソフトウェアで開発すること。お客様は、かかる開発されたプログラムや開発されたアプリケーションの品質およびパフォーマンスについても責任を負うものとします。
- f. 「IBM SaaS」のクラスターがプロビジョンされた後に提供される URL、ユーザー名およびパスワードを共有することにより、お客様の組織のメンバーに「IBM SaaS」へのアクセスを提供すること。
- g. 許可されるソフトウェア (オープン・ソース・パッケージを含む) をインストール後に「IBM SaaS」プラットフォームの継続性、互換性および性能を確保すること、および BigInsights またはオペレーティング・システムをアップグレードすること。

お客様は、以下を行うことができます。

- プリインストールされた BigInsights ソフトウェアによるデータの分析を実行またはサポートするために必要な「IBM SaaS」上での、ソフトウェアのインストールと実行のみを行うこと。お客様は、「IBM SaaS」上でその他いかなるタイプのソフトウェアのインストール、使用も禁止されています。

- ノード上で「IBM SaaS」と併用するために追加のオープン・ソース・パッケージをインストールすること。IBMには、かかるパッケージをサポートする義務はなく、かかる追加パッケージに起因する「IBM SaaS」のパフォーマンス(つまり、BigInsights、オペレーティング・システム、またはハードウェア・プラットフォーム全体)への影響に対して責任を負うものではありません。

## 別紙 A

IBM BigInsights on Cloud は、すぐに使用することのできる BigInsights ソフトウェアをプリインストールされているベアメタル・サーバーに提供します。

サーバーにプリインストールされている BigInsights ソフトウェアには、以下の機能が含まれます。

- IBM 認定の Hadoop の基本コンポーネント
- 管理コンソール
- 開発ツール
- Big SQL
- BigSheets
- テキスト分析
- Big R

IBM BigInsights on Cloud は、データ・ノードおよび管理ノードの構成を提供します。どのクラスターにも両方のノード・タイプが必要です。

- a. データ・ノードは分析対象のデータを保持して、当該データを分析するためにお客様が開発したプログラムを実行します。当該データ(「IBM SaaS」の一部として、IBM が将来提供する可能性のあるデータ(例: Twitter データ)は除きます。)および許可されているソフトウェア、プログラムおよびアプリケーション(「お客様の義務」の項を参照)は、お客様が提供するものとします。
- b. 管理ノードは各種サービス(NameNode、ジョブ・トラッカー、管理コンソール、HBase マスターなど)で構成され、あらゆるデータ・ノード(datanode、Hbase 領域、タスク・トラッカーなど)上でサービスを管理、モニタリングする際に役立ちます。

IBM BigInsights on Cloud は、お客様のニーズに最も適した構成に基づいて提供されます。当該ノードについて利用可能な構成は、以下のとおりです。

- 小規模データ・ノード – 2 x 8 コア 2650 v2 Sandy Bridge、64 GB RAM、16 TB (OS ディスク)、20 TB (内部ストレージ・ディスク)
- 小規模管理ノード – 2 x 8 コア 2650 v2 Sandy Bridge、64 GB RAM、16 TB (OS ディスク)
- 中規模データ・ノード – 2 x 8 コア 2650 v2 Sandy Bridge、128 GB RAM、16 TB (OS ディスク)、28 TB (内部ストレージ・ディスク)
- 中規模管理ノード – 2 x 8 コア 2650 v2 Sandy Bridge、128 GB RAM、16 TB (OS ディスク)
- 大規模データ・ノード – 2 x 8 コア 2690 v2 Sandy Bridge、192 GB RAM、16 TB (OS ディスク)、32 TB (内部ストレージ・ディスク)
- 大規模管理ノード – 2 x 8 コア 2690 v2 Sandy Bridge、192 GB RAM、16 TB (OS ディスク)